2　地理歴史・公民

| 学校番号 | 3010 |
|---|---|

# 令和３年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 地理Ａ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 基本地理（二宮書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 最新地理図表 GEO2021 年度用（第一学習社） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・広い視野を持ちながら、様々な資料に触れ、活用し、地理的な見方や考え方の涵養をはかる。
・グローバル化の第一歩として、現代世界の地理的認識・文化的背景の基本的事柄に対する理解を深め、積極的に学びを進める。あらゆる地理的事象に対して、多様な角度から考察し、国際社会に生じる変化を適切に学び取っていく。

2　学習の到達目標

現代社会の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価

| 観点 | a：関心・意欲・態度 | b：思考・判断・表現 | c：資料活用の技能 | d：知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 現代世界の地理的な諸事象・諸課題に対する関心と課題意識を高め、意欲的に研究するとともに、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。 | 現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方考え方から考察することができる。世界の様々な問題を地球的、地理的視野から考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 | 地図の読図や作図、衛星画像や空中写真などを、読み解く上で必要となる諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりしている。<br>資料や地理情報の活用方法を身につけることができたか。<br>情報の収集・分析に情報通信ネットワークや地理情報システムを活用することができたか。 | 現代世界の地理的事象についての基本的な事柄を、事象と地域・文化との関連性の視点から理解し、その知識を身につけている。 |
| 評価方法 | ワークシート<br>ノートやレポート | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査 |
| | 【主題学習】<br>振り返りシート | 【主題学習】<br>報告会での意見討論 | 【主題学習】<br>調べもの学習など | 【主題学習】<br>内容のまとめなど |

※上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 自然・生活・文化と私たちのくらし | ・地形と私たちのくらし<br>・気候と私たちのくらし<br>・経済・文化と私たちのくらし<br>・ | ○<br>○<br>○ | ○<br><br>○ | <br>○<br>○ | ○<br>○<br> | a：世界の地形、気候、経済、文化について、興味を持って課題への関心を高めようとしている。地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んでいる。地形図を用いた作業学習に意欲的に取り組み、課題を完成させる。<br><br>b：地理的環境や歴史的背景、グローバル化や情報化が人々の生活に及ぼす影響について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。また、自分が生活している地域の地形や気候の特徴について考察することができる。生活と宗教の関わりについて考察することができる。<br><br>c：学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料など、考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br><br>d：地形、気候、経済、文化についての知識を身につけ、主要な要素の分布の特徴を世界的視野から捉え、基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。自然環境や社会環境が人々の生活・文化・経済の形成に深く関わり、また諸要素が相互に関連しあっていることを理解し、その知識を身につけている。世界の多様性を理解し、異文化尊重の態度が重要であることを理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br><br>ワークシート<br><br>作業学習 |

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 2学期 | 世界各地の生活・文化 | ・中国 | ○ | | | ○ | a：世界各地の生活・文化について、興味・関心を持って授業に臨んでいる。また、理解しようと努めている。世界の諸地域の諸問題について、解決の方策を自分なりに考えようと努めている。地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んでいる。地図を用いた作業学習に意欲的に取り組み、課題を完成させたか。資料収集やまとめの作業に意欲的に取り組み、課題への関心を高めようとしている。<br>b：各国や各地域と日本との文化的・経済的関わりを、自分の暮らしとの関連からとらえることができている。諸地域の生活・文化について、日本との比較を行い、共通点・異質点を見いだすことができている。異文化を尊重する意義に気づき、その重要性を考えることができている。以上の基本的事柄について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。<br>c：写真資料から各地域の自然環境、生活・文化の様子を読みとる。主題図から事象の分　布や移動の特徴をとらえられている。グラフや表などの統計資料から地域の様子を読みとったり、変化を捉えたりすることができる。地図帳を利用した地図作業を適切に行うことができる。考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d：世界の諸地域について、自然環境、生活と文化、歴史、産業と社会等の地域理解に必要な基礎的知識を身につけている。世界の諸地域の地域性をとらえた上で、世界の諸地域の生活・文化を地域の環境条件や歴史的背景との関連から理解することができる。世界の諸地域の経済・社会の特色や問題点に関する知識を身につけ、またそれらの生じた要因を理解することができる。諸地域のかかえる民族問題等に関する知識を身につけ、要因を理解することができている。諸地域の日本との共通性、異質性を理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | | ・朝鮮半島 | | ○ | ○ | | | |
| | | ・東南アジア | | | ○ | ○ | | |
| | | ・南アジア | ○ | ○ | | | | |
| | | ・中央アジア、西アジア、北アフリカ | | ○ | ○ | | | |
| | | ・サハラ以南アフリカ | ○ | | ○ | | | |
| | | ・ヨーロッパ | | ○ | | ○ | | |
| | | ・ロシア | ○ | | ○ | | | |
| | | ・アングロアメリカ | | | ○ | ○ | | |
| | | ・ラテンアメリカ | | ○ | | ○ | | |
| | | ・オセアニア | ○ | | ○ | | | |

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 3学期 | 地球的課題 | ・人口問題<br>・食料問題<br>・居住・都市問題<br>・資源・エネルギー問題<br>・環境問題 | ○<br><br>○<br><br> | <br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br><br><br>○<br> | <br>○<br>○<br><br>○ | a：人口問題、食糧問題、居住・都市問題、資源・エネルギー問題、環境問題について、地球社会の一員としての自覚を持ちながら意欲的に取り組み、課題への関心を高めようとしている。また、現代世界を取り囲む諸問題について、解決に向けた方策や課題を自分なりに考え、地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組み、課題への関心を高めようとしている。<br>b：地球的諸課題について地球的視野から捉えるとともに、各事例については地域性を踏まえて問題の所在や解決の方向性を考察する。諸問題の解決を考察するにあたって、持続可能な社会の実現が必要であること、また自分がその社会の一員であることを自覚して考察する。持続可能な社会の実現に向けてどのような国際協力が必要か、また、個人が生活の中で実行できることは何かを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。<br>c：写真資料から諸問題の現状を読みとる。分布図などから問題を地球レベルでとらえ、かつ、地域的偏りの傾向を読みとる。グラフや表などの統計資料から地球的諸課題の現状をつかみ、問題の所在を見つけることができたか。また、将来的な予測をたてることができたか。以上のような事柄の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d：地球的諸課題について、地球に生きる一員として必要な知識を身につけられたか。諸問題相互の関連性を理解できたか。諸問題の原因を理解し問題の解決に地球規模の取り組みが必要なことを理解したか。また、解決には持続可能な社会の実現が必要なことを理解したか。学習した個々の事例について知識を得、原因を理解することができたか。また、諸課題には地域性があり、地域に応じた解決策の必要性がわかったか。地球的課題の解決策を「自然環境」「文化・社会」「経済」の３つの側面に分けて理解することができたか。についての基本的な事柄を、理解し、その知識を身につけている。 | 定期考査<br><br>ワークシート |

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解